

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公表番号】特表2001-523644(P2001-523644A)

【公表日】平成13年11月27日(2001.11.27)

【出願番号】特願2000-520798(P2000-520798)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7048 (2006.01)

A 6 1 P 7/02 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

C 0 7 H 17/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 P 7/02

A 6 1 P 9/00

C 0 7 H 17/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月15日(2005.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

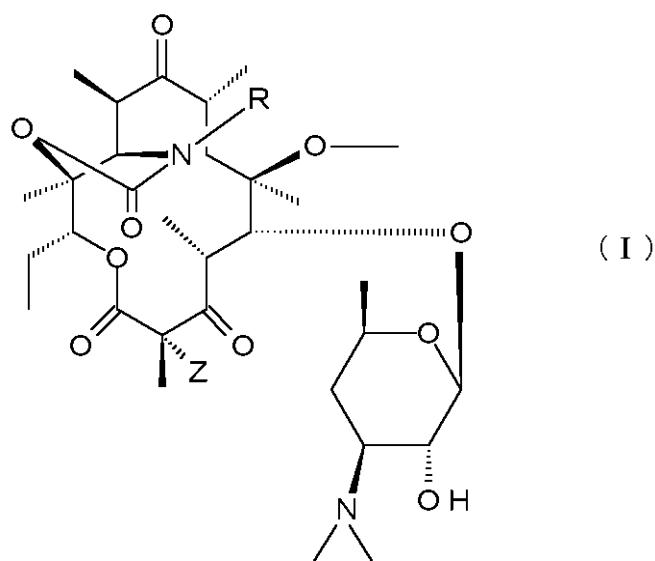
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】アテローム性動脈硬化症と結びついた動脈血栓合併症を予防するための、少なくとも1種のケトリド又はその製薬上許容できる塩を含むことを特徴とする薬剤。  
。

【請求項2】前記ケトリドが次式(I)：

【化1】



{ここで、Rは基(C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>)<sub>m</sub>O<sub>n</sub>(X)YAr

(ここで、mは数0又は1を表わし、

nは数0又は1を表わし、

X は基 (N H)<sub>a</sub>、C H<sub>2</sub> 又は S O<sub>2</sub> を表わし、ここで a は数 0 又は 1 を表わし、Y は基 (C H<sub>2</sub>)<sub>b</sub> - (C H = C H)<sub>c</sub> - (C H<sub>2</sub>)<sub>d</sub> を表わし、ここで c は 0 又は 1 であり、b + c + d は 8 以下であり、

A r は隨意に置換されたアリール又はヘテロアリール基を表わす )  
を表わし、

Z は水素又はハロゲン原子を表わす }

に相当することを特徴とする、請求項 1 記載の薬剤。

【請求項 3】 ケトリドが 1 1 , 1 2 - ジデオキシ - 3 - デ [ ( 2 , 6 - ジデオキシ - 3 - C - メチル - 3 - O - メチル - - L - リボヘキソピラノシリル ) オキシ ] - 6 - O - メチル - 3 - オキソ - 1 2 , 1 1 - [ オキシカルボニル - [ [ 2 - [ 4 - ( 3 - ピリジル ) - 1 H - イミダゾール - 1 - イル ] エトキシ ] メチル ] イミノ ] エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項 1 又は 2 記載の薬剤。

【請求項 4】 ケトリドが 1 1 , 1 2 - ジデオキシ - 3 - デ [ ( 2 , 6 - ジデオキシ - 3 - C - メチル - 3 - O - メチル - - L - リボヘキソピラノシリル ) オキシ ] - 6 - O - メチル - 3 - オキソ - 1 2 , 1 1 - [ オキシカルボニル - [ 4 - [ 3 - ( 3 - ピリジル ) - 1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル ] ブチル ] イミノ ] エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の薬剤。

【請求項 5】 ケトリドが 1 1 , 1 2 - ジデオキシ - 3 - デ [ ( 2 , 6 - ジデオキシ - 3 - C - メチル - 3 - O - メチル - - L - リボヘキソピラノシリル ) オキシ ] - 2 - フルオル - 6 - O - メチル - 3 - オキソ - 1 2 , 1 1 - [ オキシカルボニル - [ 4 - [ 4 - ( 3 - ピリジル ) - 1 H - イミダゾール - 1 - イル ] ブチル ] イミノ ] エリスロマイシン (A 異性体) であることを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の薬剤。

【請求項 6】 ケトリドが 1 1 , 1 2 - ジデオキシ - 3 - デ [ ( 2 , 6 - ジデオキシ - 3 - C - メチル - 3 - O - メチル - - L - リボヘキソピラノシリル ) オキシ ] - 6 - O - メチル - 3 - オキソ - 1 2 , 1 1 - [ オキシカルボニル - [ 4 - [ 4 - ( 3 - ピリジル ) - 1 H - イミダゾール - 1 - イル ] ブチル ] イミノ ] エリスロマイシンであることを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の薬剤。

【請求項 7】 ケトリドを 1 日当たり 5 0 ~ 6 0 0 m g の範囲の薬量で経口投与することを特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の薬剤。